

調査の概要

1 調査目的

平成20年3月に、「バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進要綱」が策定され、内閣府においても、当該要綱に基づき関係機関との連携を図りながらバリアフリー化の一層の推進に努めているところである。

このような状況のもと、関係各省庁にまたがる横断的な課題であるバリアフリー化に関して、総合的かつ計画的に各種施策をより効果的に推進するためには、的確に国民のバリアフリーに関する現状の認識・評価や将来のニーズを把握することが重要となっている。このため、バリアフリー化に関する意識調査を行い、今後のバリアフリー化の推進に資することを目的としている。

2 調査概要

(1) 調査項目

バリアフリー・ユニバーサルデザイン、生活や社会でのバリアフリー化、心のバリアフリー等

(2) 調査対象

全国の15歳以上の男女

全国の性別・年代別人口分布を基に抽出

割付	15～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70代	合計
男性	29	65	82	76	73	80	79	484
女性	27	62	80	75	74	85	113	516
	56	127	162	151	147	165	192	1000

(3) 調査期間

平成26年2月14日(金)～2月17日(月)

(4) 調査方法

調査会社の登録モニターに対するインターネット調査

(5) サンプル数

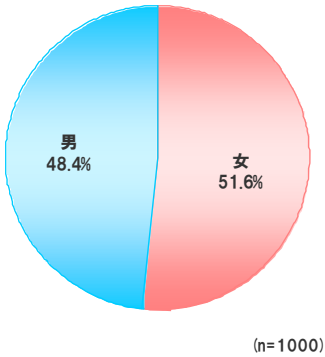
1,000人

(6) 調査会社

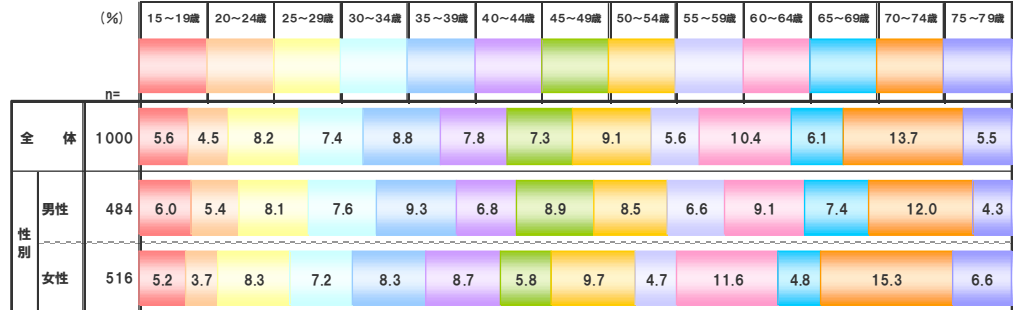
株式会社クロス・マーケティング

3 回答者属性

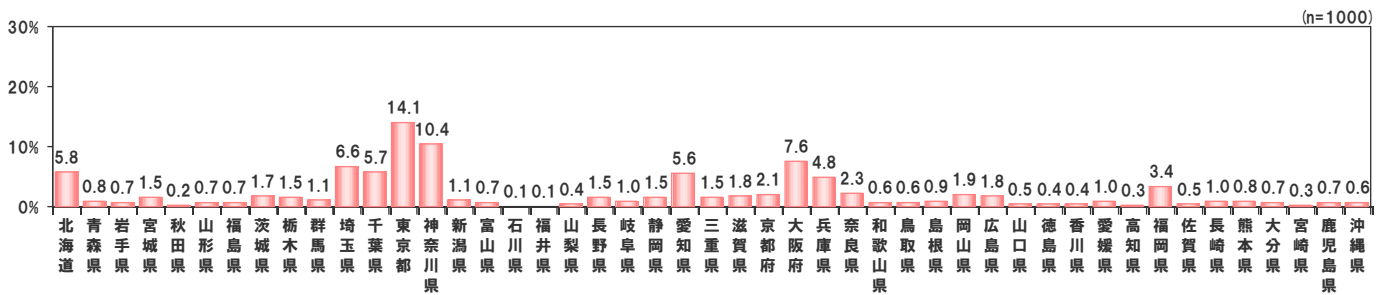
【性別】(Q1)



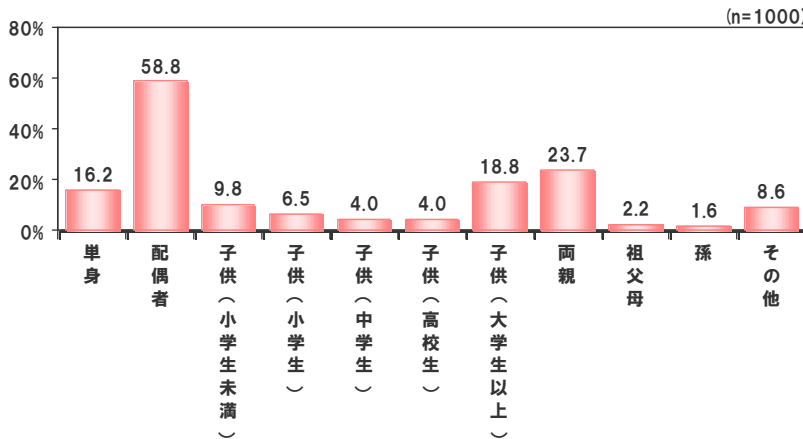
【年齢】(Q2)



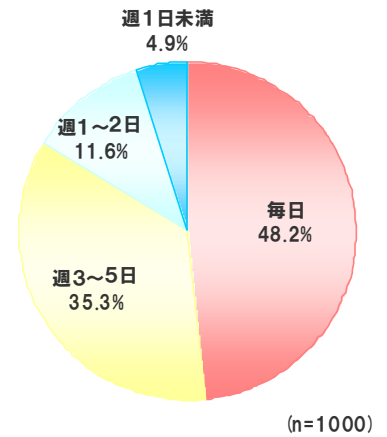
【居住地】(Q3)



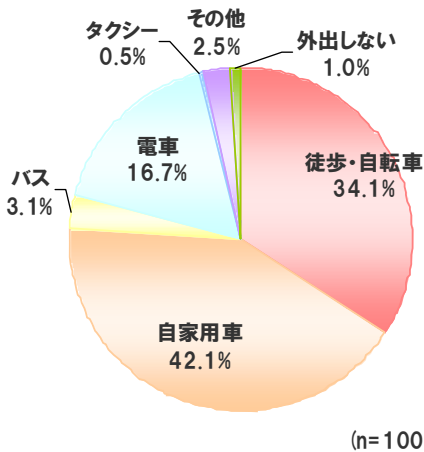
【家族構成】(Q4)



【外出頻度】(Q5)



【最頻利用の交通機関】(Q6)



【交通機関の利用理由】(Q7)

